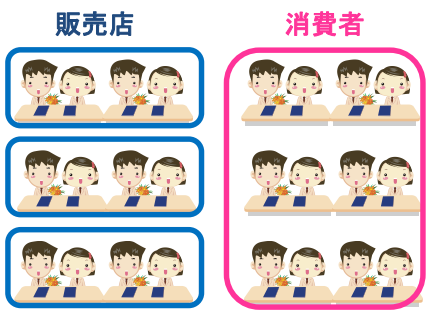
中・高生向け独占禁止法教室の授業内容（例）

公正取引委員会
Japan Fair Trade Commission

シミュレーションゲーム

1 クラスを携帯電話販売店グループと消費者グループに分ける



2 販売店グループはより消費者を獲得できる競争カードを選ぶ

3 A店は1万円値下げ，B店はケース無料など販売方法を提示

4 消費者グループは販売方法を見て，どの店から買うか選択

5 競争カード（○円値引き，○年間保証など）で，競争がある市場のメリットを実感

・より安い価格で購入できる
・サービスが充実する　など

・消費者利益の確保
・日本経済の活性化・発展

6 裏の手カード（独占，カルテルなど）で，競争がない市場のデメリットを実感

・良い商品が開発されない
・価格が高いまま　　など

・消費者に不利益
・日本経済の発展の妨げ

事例紹介

7 競争がない市場（カルテルなど）について身近な事例を紹介

模擬立入検査

8 カルテルを行っているおそれのある企業に模擬立入検査

（生徒さんに審査官，先生に違反会社の社長を演じてもらいます。）

「独占禁止法教室」サイト

http://www.jftc.go.jp/houdou/kohokatsudo_2/dokkin/index.html